

茶道部 「冬の茶会」 東京国立博物館庭園内九条館

上野の東京国立博物館の敷地奥にある北側の庭園内「九条館」にて、本校生徒が炉薄茶点前の席を一席、設けました。

1年間の取組みに対して、本校茶道部は、栄誉ある東京都高等学校文化連盟会長賞をいただきました。令和4年度、令和5年度に続き3度目の受賞です。

本校は、第8席でした。亭主担当の生徒の点前は、本人は緊張して大変だったと言っておりましたが、日々のお稽古と変わらず、落ち着いておりました。点前は流れるようで美しかったです。半東担当の生徒は、亭主の点前の進行に合わせて、上手に間を取りながら、大きなはっきりとした声で、長い口上を述べました。そのしっかりとした声は、廊下まで響いたそうです。お運び担当の生徒は、綺麗なすり足で畳を歩き、丁寧な所作でお客様にお抹茶やお菓子を出しておりました。

生徒から

☆彡 会長賞を取れたのは、私達の頑張りだけでなく、先輩達がつないでくれたお蔭です。感謝しかありません。これからも茶道部として、日々精進して参ります。

☆彡 この2年間、悔いがないようにしてきました。集大成と思い自分のやるべきことをやってきました。会長賞を区切りに、自分の心に活を入れて、上を向き、常に高みを目指していきます。

☆彡 練習の集大成でした。凄く緊張しました。日々の練習の成果だと思います。外部講師の先生の教えを思い出して、一つ一つ丁寧に所作をすることができました。

